

## 札幌医科大学附属病院の理念と基本方針

### 【理念】

札幌医科大学附属病院は、患者に信頼、満足、安心していただける安全で質の高い医療を提供するとともに、高度な先端医療の研究・開発に取り組み、人間性豊かな優れた医療人の育成に努め、北海道の地域医療に貢献することを目指します。

### 【基本方針】

- 1 医療サービスの向上を図り、患者に安全な医療を提供します。
- 2 患者の人権を尊重し、十分な説明と同意のもとに医療を行います。
- 3 国内外に評価される高度な診療や臨床研究を積極的に行います。
- 4 教育を重視し、人間性豊かで信頼される医療人を育成します。
- 5 地域との連携を密にし、地域における医療、保健、福祉を支援します。

## 札幌医科大学附属病院歯科研修手帳

### 【札幌医科大学附属病院歯科医師臨床研修の目標】

患者中心の全人的医療を理解し、すべての歯科医師に求められる基本的な診療能力（態度、技術及び知識）を身に付け、臨床研修を生涯研修の第一歩とすることを目標とする。

### 【札幌医科大学附属病院研修医の義務として】

- 1 札幌医科大学非常勤職員（臨床研修医）就業規則を遵守する。
- 2 札幌医科大学附属病院の理念及び基本方針を理解し実践する。
- 3 研修目標達成のため、真摯に研修に精励・専念する。  
（兼業、アルバイト等を禁ずる。）

### 【歯科臨床研修手帳の使い方】

- 1 この手帳は印刷し、常時携行してください。
- 2 研修評価は、研修評価書を用いて行います。この手帳にメモした項目は、自己評価を行う際の参考にしてください。

# 目 次

1	臨床研修の到達目標-----	1
2	評価項目（基本習熟コース）-----	2
3	評価項目（基本習得コース）-----	4

## 歯科医師臨床研修の到達目標

「基本習熟コース」については、研修歯科医自らが確実に実践できることが基本であり、臨床研修修了後に習熟すべき「基本習得コース」については、頻度高く臨床において経験することが望ましいものである。

### 1 歯科医師臨床研修「基本習熟コース」

#### 【一般目標】

個々の歯科医師が患者の立場に立った歯科医療を実践できるようになるために、基本的な歯科診療に必要な臨床能力を身に付ける。

### 2 歯科医師臨床研修「基本習得コース」

#### 【一般目標】

生涯にわたる研修を行うために、より広範囲の歯科医療について知識、態度及び技能を習得する態度を養う。

## 評価項目（基本習熟コース）

1 医療面接	修得	体験	介助	見学	未体験
①コミュニケーションスキルを実践する。					
②病歴（主訴、現病歴、既往歴及び家族歴）聴取を的確に行う。					
③病歴を正確に記載する。					
④患者の心理・社会的背景に配慮する。					
⑤患者・家族に必要な情報を十分に提供する。					
⑥患者の自己決定を尊重する。（インフォームドコンセントの構築）					
⑦患者のプライバシーを守る。					
⑧患者の心身におけるQOL(Quality of Life)に配慮する。					
⑨患者教育と治療への動機付けを行う。					

2 総合診療計画	修得	体験	介助	見学	未体験
①適切で十分な医療情報を収集する。					
②基本的な診察・検査を実践する。					
③基本的な診察・検査の所見を判断する。					
④得られた情報から診断する。					
⑤適切と思われる治療法及び別の選択肢を提示する。					
⑥十分な説明による患者の自己決定を確認する。					
⑦一口腔単位の治療計画を作成する。					

3 予防・治療基本技術	修得	体験	介助	見学	未体験
①基本的な予防法の手技を実施する。					
②基本的な治療法の手技を実施する。					
③医療記録を適切に作成する。					
④医療記録を適切に管理する。					

4 応急処置	修得	体験	介助	見学	未体験
①疼痛に対する基本的な治療を実践する。					
②歯、口腔及び顎顔面の外傷に対する基本的な治療を実践する。					
③修復物、補綴装置等の脱離と破損及び不適合に対する適切な処置を実践する。					

5 高頻度治療	修得	体験	介助	見学	未体験
①齶蝕の基本的な治療を実践する。					
②歯髄疾患の基本的な治療を実践する。					
③歯周疾患の基本的な治療を実践する。					
④抜歯の基本的な処置を実践する。					
⑤咬合・咀嚼障害の基本的な治療を実践する。					

6 医療管理・地域医療	修得	体験	介助	見学	未体験
①保険診療を実践する					
②チーム医療を実践する					
③地域医療に参画する					

## 評価項目（基本修得コース）

1 救急処置	修得	体験	介助	見学	未体験
①バイタルサインを観察し、異常を評価する。					
②服用薬剤の歯科診療に関する副作用を説明する。					
③全身疾患の歯科診療上のリスクを説明する。					
④歯科診療時の全身的合併症への対処法を説明する。					
⑤一次救命処置を実践する。					
⑥二次救命処置の対処法を説明する。					

2 医療安全・感染予防	修得	体験	介助	見学	未体験
①医療安全対策を説明する。					
②アクシデント及びインシデントを説明する。					
③医療過誤について説明する。					
④院内感染対策（Standard Precautionsを含む。）を説明する。					
⑤院内感染対策を実践する。					

3 経過評価管理	修得	体験	介助	見学	未体験
①リコールシステムの重要性を説明する。					
②治療の結果を評価する。					
③予後を予測する。					

4 予防・治療技術	修得	体験	介助	見学	未体験
①専門的な分野の情報を収集する。					
②専門的な分野を体験する。					
③POS(Problem Oriented System)に基づいた医療を説明する。					
④EBM(Evidence Based Medicine)に基づいた医療を説明する。					

5 医療管理	修得	体験	介助	見学	未体験
①歯科医療機関の経営管理を説明する。					
②常に、必要に応じた医療情報の収集を行う。					
③適切な放射線管理を実践する。					
④医療廃棄物を適切に処理する。					

6 地域医療	修得	体験	介助	見学	未体験
①地域歯科保健活動を説明する。					
②歯科訪問診療を説明する。					
③歯科訪問診療を体験する。					
④医療連携を説明する。					